

令和6年10月1日の 市営バスダイヤ改善



松江市交通局



■経緯

○深刻なバス運転士不足や運転士の労働時間規制強化に対応するため、令和6年4月1日に、**市営バス**にかかる路線の整理統合・減便を含む**路線・ダイヤ改定**を実施

路線系統数：10路線・113系統 → 12路線・48系統
運行便数：（平日）378便 → 308便（▲18.5%）
（休日）273便 → 247便（▲9.5%）

○4月1日のダイヤ改定は、以下に留意して実施

- ①**通学・通勤での利用に配慮**し、できる限り朝の時間帯の便を確保
- ②**乗り継ぎの利便性**を確保
- ③**複雑でわかりにくい路線・ダイヤ**を改善
- ④できる限り**交通空白地**を生じさせない



10月1日市営バスダイヤ改善のポイント

■4月1日のダイヤ改定後の課題

- 減便の影響で車内が混雑 ⇒とりわけ4月当初はおお客様の「積み残し」が発生
- お客様から「通学の際、乗り継ぎが難しくなった」、運転士から「各便の利用状況に差がある(集中する便と少ない便がある)」といった声あり
- 10月1日に一畑バスが八雲線・万原線を減便することによる利便性低下への対応

■10月1日のダイヤ改善

- ①朝の通勤・通学時間帯の増便(平日+4便)
- ②一畑バスの10月1日ダイヤ改定を踏まえた日中時間帯の増便(平日+8便)
- ③ICカード乗降データの分析結果等に基づく、利用の少ない時間帯(とりわけ夜)減便(平日▲4便)、土日祝の減便(▲4便)

<運行便数>(※10月1日までに変更になることがあります)

平日:	308便	⇒	316便 (+8便)
土日祝:	247便	⇒	243便 (▲4便)

- ④バス停間の所要時間を便ごとに分析し、実態に即したダイヤに見直し

①朝の通勤・通学時間帯の増便

■県合同庁舎前 発 ⇒ 川津 行

○朝の通勤・通学時間帯の混雑緩和のための増便(7時台+1便、8時台+1便)

■東高校 行

○朝の通学需要増大に対応するための増便(1⇒2便:+1便)

<新設便>

7:45松江駅発－附属学園入口・島根大学前経由(各バス停停車)－東高校行

○イエローバスとの接続改善

(イエローバス)7:25竹矢着 ⇒ (市営バス)7:33竹矢発－東高校行
(現在7:25竹矢発)

■八重垣神社 発 ⇒ 淞北台団地 行

○利用が集中する朝の通勤・通学時間帯の増便(7時台+1便)



ICカードにより把握・分析したデータに基づき、利用の少ない便を減便することで、朝の通勤通学時間帯の増便を捻出・実現！

②一畑バスの10月1日ダイヤ改定を踏まえた日中時間帯の増便

■川津線

- 10時～15時台の運行間隔の短縮による増便(+8便)
(現行)1時間間隔 ⇒ (改善後)40分間隔

③ICカード乗降データ分析結果等に基づく、利用の少ない時間帯・土日祝の減便

■利用が少ない平日の最終便や土日祝の始発・日中・最終便

- 沿線住民の皆様に対して、ICカードにより把握・分析した最新の乗降データなどを説明したうえで減便を実施



ICカードにより把握・分析したデータに基づき、利用の少ない便を減便することで、朝の通勤通学時間帯の増便を捻出・実現！

松江をささえるバス運転士になるう！



運転士採用ページはコチラ▲

松江をささえる仕事。
—We are Bus Pilots—



バス運転士募集中